

水道の主要事業・施策について

1 羽島市の水道事業

○羽島市水道事業の水源地：4箇所（小熊・江吉良・桑原・西小薮）

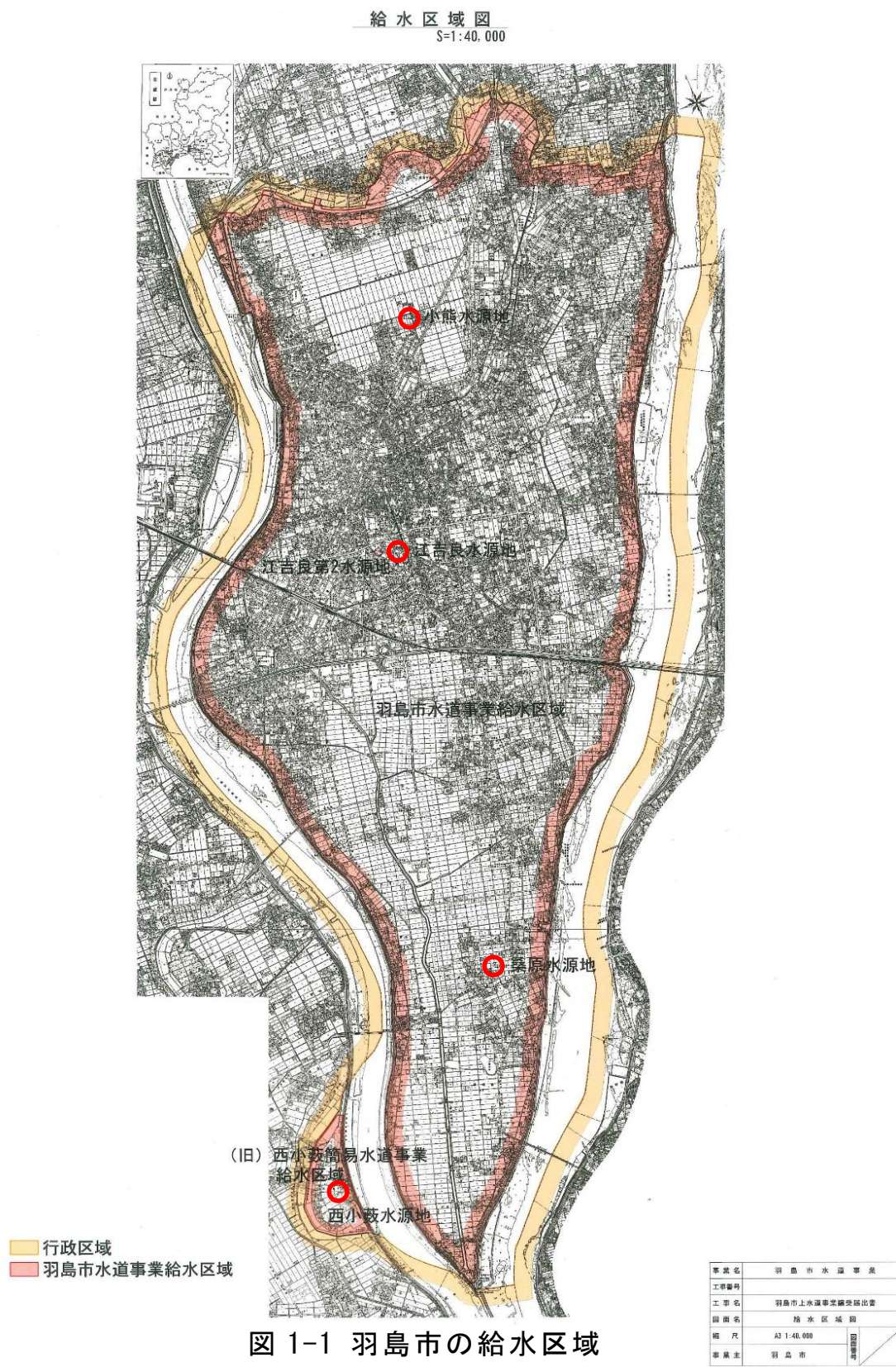


図 1-1 羽島市の給水区域

2 整備計画

羽島市水道整備計画に基づき、事業を進めております。

現計画では、令和 8 年度迄の整備計画となっており、令和 9 年度以降の次期水道整備計画（案）を昨年度に策定しました。

その第 3 期羽島市水道整備計画は、令和 9 年度から 18 年度迄の計画となります。

表 2-1 羽島市水道整備計画

年度	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
羽島市水道 整備計画 (10年計画)	← 第 1 期 →										← 第 2 期 →									
年度	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18										
羽島市水道 整備計画 (次期10年計画)	← (案) 策定済 第 3 期 →																			

3 基幹施設の更新工事

3-1 水源地の耐震化工事

整備計画に基づき、各水源地の耐震化を進めております。

令和 4 年度に、桑原水源地の 2 号配水池が完成し、3 つの水源地の合計で 15,510 m³となりました。（目標値：13,800 m³）

表 3-1 配水池の容量

	容量		
	1 号配水池	2 号配水池	合 計
江吉良水源地	1,510m ³	3,000m ³	4,510m ³
小熊水源地	4,000m ³	2,000m ³	6,000m ³
桑原水源地	2,000m ³	3,000m ³	5,000m ³
合 計	7,510m ³	8,000m ³	15,510m ³

3-2 基幹管路の耐震化工事

整備計画に基づき、基幹管路の耐震化を進めております。

- 基幹管路 : 口径 200mm 以上の管
- 基幹管路延長 : 約 62.0km (令和 7 年度末)
- 耐震化延長 : 約 34.6km (令和 7 年度末)
- 耐震適合率 : 55.8% (令和 7 年度末)

表 3-2 基幹管路の耐震化目標

基幹管路 耐震適合率	R1 (2019) 六次総 目標 37%	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022) 国目標 50%	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025) 国目標 54%	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028) 国目標 60%
計画	38.1	41.5	44.9	50.0	51.2	53.2	55.2	57.0	58.7	60.0
実施	39.2	41.5	45.0	50.3	51.6	53.7	55.8			

- 令和 8 年度は、小熊町島地区と江吉良町地区等で布設延長約 1,060m の耐震化工事を予定しており、計画の耐震適合率 57.0% を達成する見込みです。



図 3-2 (1) 基幹管路 小熊町島地区 (その 1)

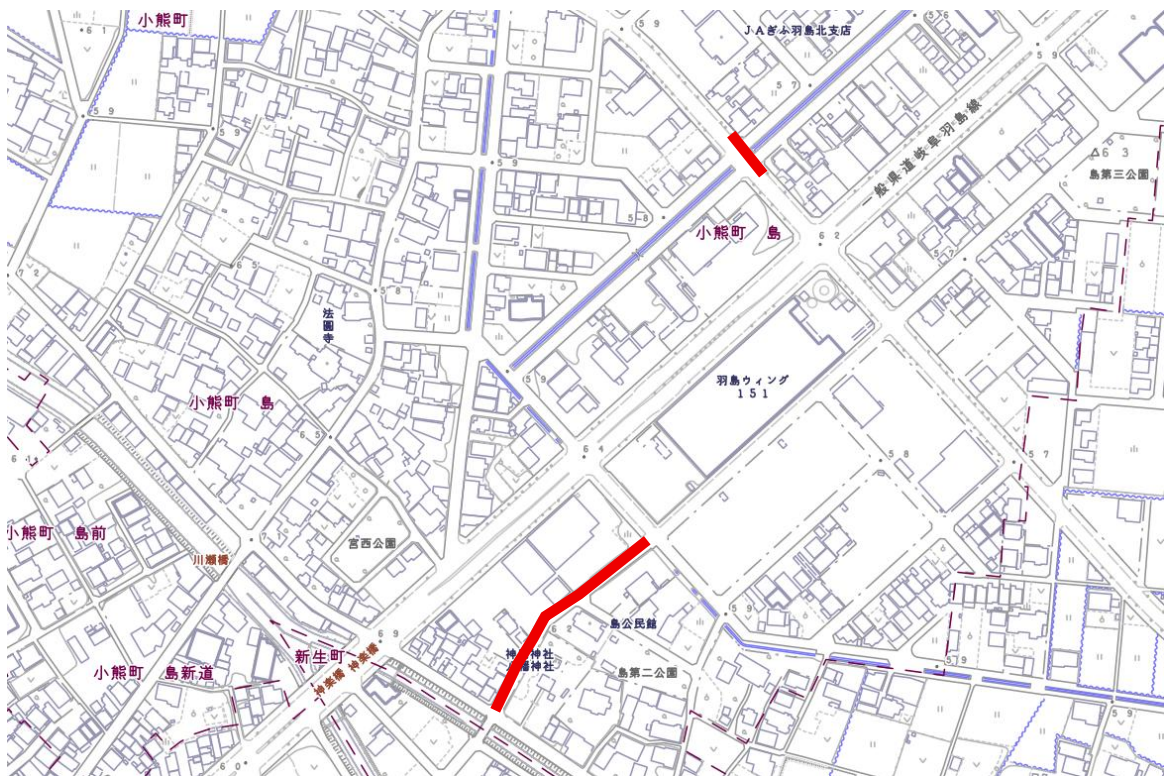


図 3-2 (2) 基幹管路 小町島地区 (その 2)

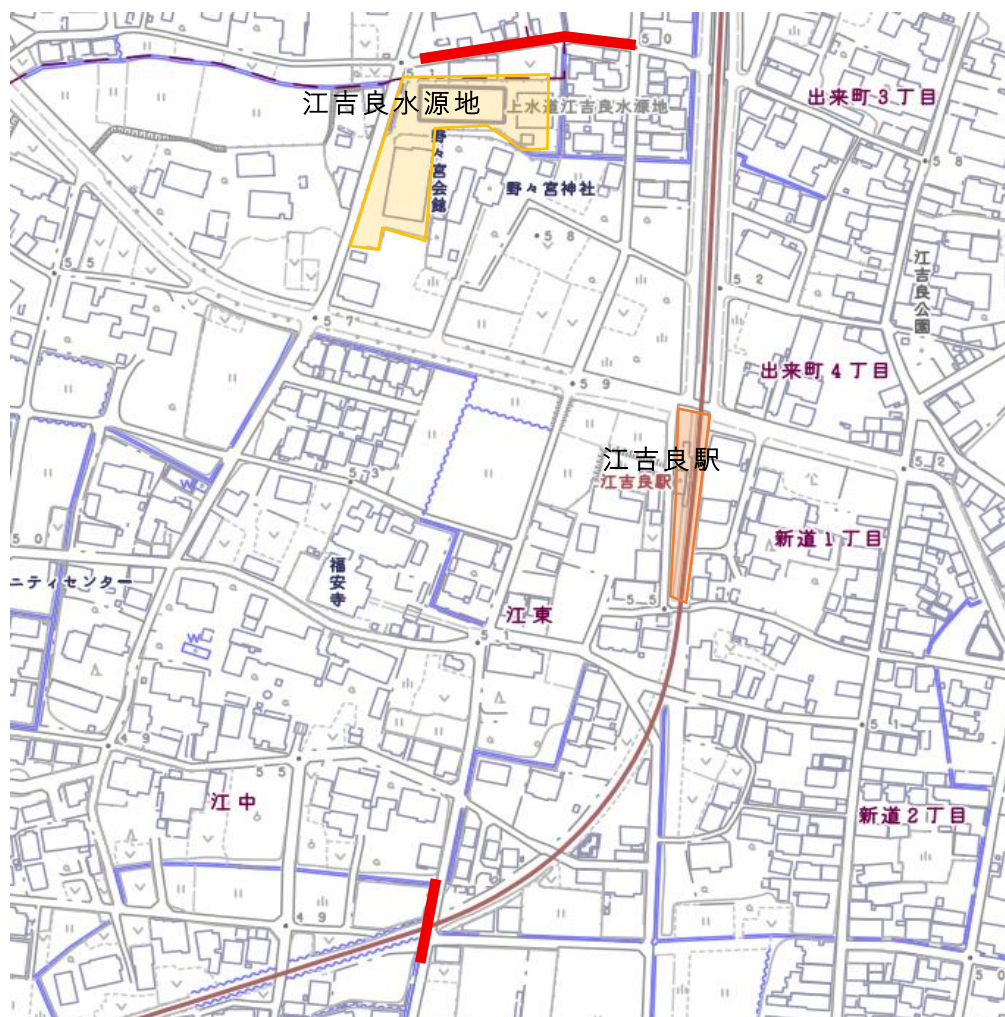


図 3-2 (3) 基幹管路 江吉良町地区

4 配水管布設工事

新たな水道の引込み申請に伴い、配水管の布設工事を実施しております。また、水道の効率的・安定的な供給のため、配水管の布設替えを実施しております。

令和8年度は、新たに井戸からの切り替えを申請されている足近町直道地区の主要地方道岐阜南濃線より東側の布設工事を行います。

主要地方道岐阜南濃線より西側の布設工事については、令和9年度以降に実施予定です。

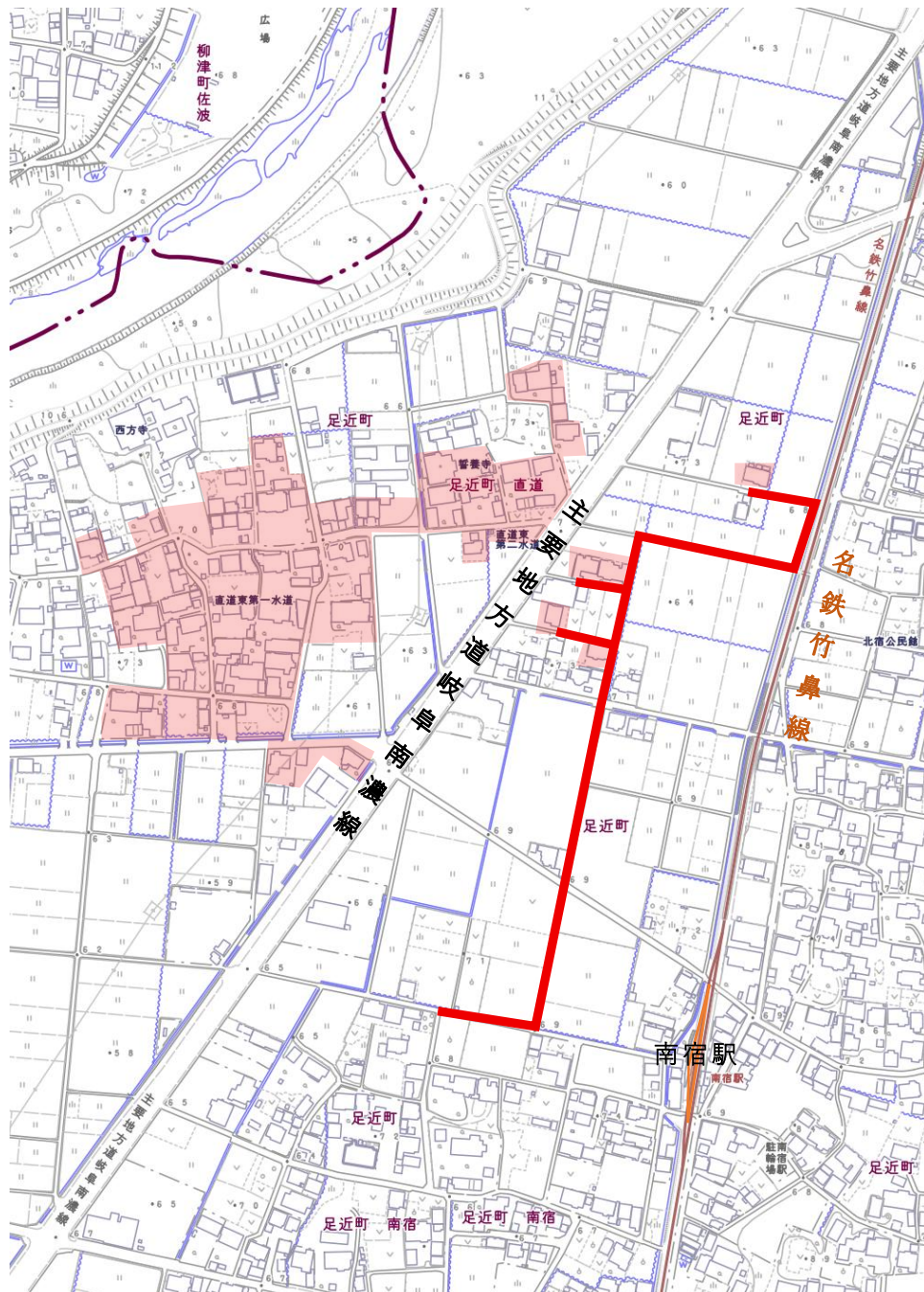


図4 配水管布設 足近町直道地区